

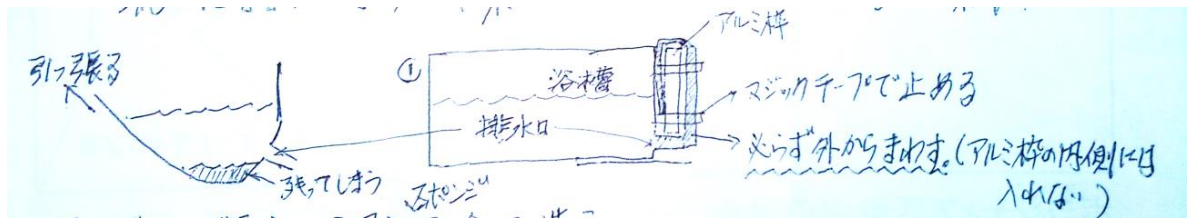
仮設風呂清掃マニュアル

- 必要人数 : 4名
 作業時間 : 午前中
 服装 : 軽装（半袖、短パン、サンダル）
 持ち物 : ゴム手袋（人数分）、雑巾（2枚）、ゴミ袋（小・1枚）、消毒液
 現地にある物 : テッキブラシ、洗剤、スポンジ、水かき、バケツ
 ※「現地にある物」は山田町 VC の資材で、継続で活動がある場合に現地に置いたままで良いものです

<作業内容>

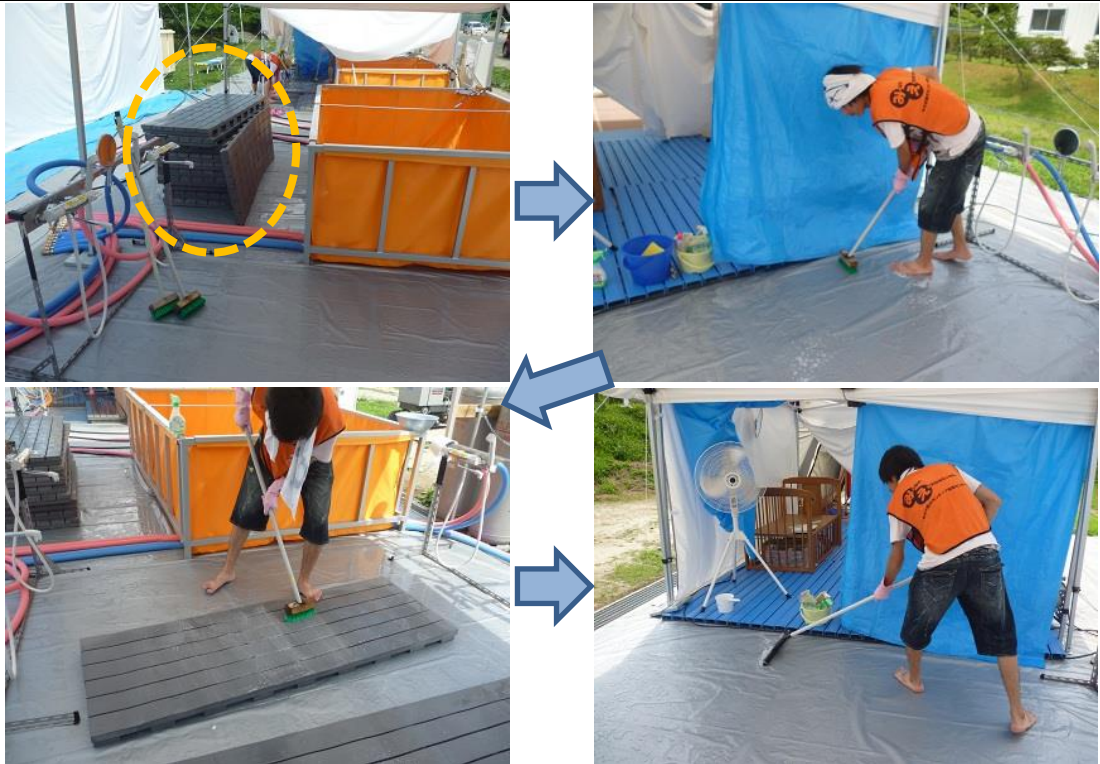
<p>1</p>	<p>掃除前にテントのファスナーを降ろし、マジックテープをはがして、テントの一部を巻き上げる。（またはマジックテープを上につけ、吊り上げる）</p> 
<p>2</p>	<p>男子、女子風呂の浴槽に残っているお湯を排水する。 3人で浴槽（ビニール）の周りを持ち上げ、残り1人が洗面器で水を汲み出す。 この時、浴槽内のベンチ、及びアルミ椅子を干す。 この後、男子風呂・女子風呂へ各2名ずつに別れて作業する。</p> 
<p>3</p> <p><1人目> 浴槽内を洗剤で洗う。 テッキブラシ、スポンジなどを使う。 その後、水で丁寧に洗い流し、再度排水する。</p> 	<p><2人目> 洗面器、すわり台を洗剤で洗い、干す。 脱衣かごは、洗わずに干すだけ。</p> 

4 ★ スタッフの人がいない場合、以下の作業を行う。



- ① 図のように排水口とつながっているホースのようなビニールパイプをセットする。
- ② 給湯器 ON (設定温度75℃)
湯を出して混合栓で少し熱め程度の適温にする。
流したままにして、次の作業。



5 2人で協力して浴室の「すのこ」を全てどかす。
この時「すのこ」の配置を覚えておく。どかした後、床面を洗剤を使ってデッキブラシで洗う。
水で流した後「すのこ」の両面を洗剤で洗う。そして、洗った「すのこ」を干す。その後、床面の水を切る。



6 脱衣所の「すのこ」の上を水を含んだスポンジで洗い、雑巾で乾拭きし、汚れをとる。

7 浴槽の「すのこ」を元の位置に戻す。
そして、干していた椅子・洗面器等を元の位置に戻す。



8	<p>上げていたテントを降ろして、マジックテープで固定し、ファスナーをしめる。</p> 
9	<p>排水口の下に溜まっている髪の毛を回収し、ゴミ袋に入れて持ち帰る。</p> 
10	<p>最後に手を消毒液で消毒する。</p>

※ 現地スタッフの人によっては、上記マニュアル通りの清掃方法でない場合があります。
その場合、マニュアルにとらわれ過ぎず、臨機応変に対応してください。